

ようこそ、

すべての生き物にとって、かけがえのない地球。その地球の上で、人間と自然がともに豊かに生きるには、どうすればよいのか。その思いを、建築家や宇宙デザイナーなど、さまざまな分野のクリエイターたちが創造性豊かなバードハウスに託しました。さあ、あなたも、小さな美術館で、地球の未来のトビラを開けてみませんか？

# 地球プロジェクト小さな美術館へ。

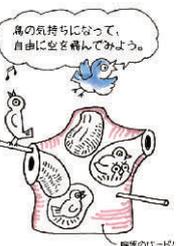
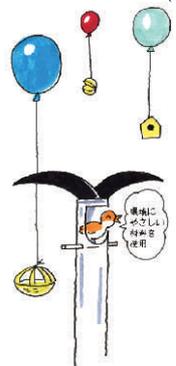
バードハウスを通して、自然との共生を考える

Vol.2

2012 2013  
8月1日/水 ~ 7月31日/水



2 アイデア (IDEA) (イタリア)



1 アンドレア バリセリ (イタリア)



7 スダカル ナドカルニ (インド)



5 安藤 忠雄 (日本)



## 地球は巣箱だ!

みんなで考えよう！未来の地球環境！

「どんな風にすれば、鳥たちが快適に暮らせる家になるだろう？」

バードハウスとは、人間が鳥たちのために作る家。

「バードハウスを考えることは、私たちの未来を考えることになるのでは?！」

世界のクリエイター達の作品を通して、自然との共生を考えてみませんか？



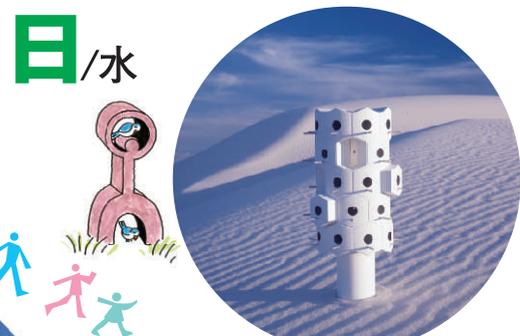
4 アンナリーザ ドミノーニ マリア ソメーラ グロッシ (イタリア)



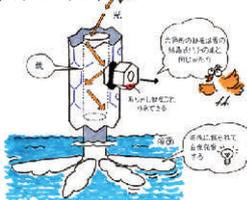
イラスト/金斗鉦



6 チェーザレ マリーア カサーティ (イタリア)



3 セシリア ハーツ (スウェーデン)



9 アレッサンドロ メンディーニ (イタリア)



10 スティル ベルトーネ (イタリア)



未来の車型バードハウス

世界のクリエイターが考えたバードハウスを随時展示。  
展示会場 小泉産業株式会社 1Fロビー



特定非営利活動法人(NPO)バードハウスプロジェクト 事務局  
Tel:06-6262-1051  
〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7 小泉ビル2F



主催: (NPO)バードハウスプロジェクト

協力: 小泉産業株式会社

# 「地球プロジェクト 小さな美術館」Vol.2 展開催にあたって

昨年の7月25日より開催しておりました「地球プロジェクト 小さな美術館」は、おかげさまで来社いただいたみなさまより、大きな反響をいただきました。これまでに展示した作品は、6回×2の12作品。展示しご覧いただいた「バードハウス」以外にも、ユニークな発想に驚かされる作品、美術作品といっても過言ではない完成度の高い作品など、まだまだたくさんの作品があります。「もっと見てみたい」というたくさんの声に後押しされる形で、このたび、「地球プロジェクト 小さな美術館」Vol.2を開催する運びとなりました。Vol.1の時と同様、ほぼ月替わりで作品を変更しながら、みなさまにクリエイターたちの「想像力」をご覧いただきます。「バードハウス」は、地球の上で人類と他の生き物が共生するひとつのカタチです。これからの地球環境のあり方について考えるきっかけのお手伝いできれば・・・と思います。

(NPO)バードハウスプロジェクト



Vol.1第2回展示より



Vol.1第1回展示より



Vol.1第3回展示より

## 地球プロジェクト 小さな美術館 Vol.1

- 第1回 人工知能デザイナーのつくったバードハウス  
松原仁 柳英克 木村健一 西野由希子 (日本)  
建築家のつくったバードハウス  
ピーター・アイゼンマン(ドイツ)
- 第2回 宇宙デザイナーのつくったバードハウス  
フィル・ハーズ(アメリカ)  
インダストリアルデザイナーのつくったバードハウス  
タッカー・ビマイスター(アメリカ)
- 第3回 宇宙デザイナーのつくったバードハウス  
デヴィット・ニクソン(アメリカ)  
空港デザイナーのつくったバードハウス  
RFR/ジャン・フランソワ・ブラッセル、ヘンリー・バズレー、  
キーラン・ライス、ベルナルド・ウォドヴィル(フランス)
- 第4回 空港デザイナーのつくったバードハウス  
黒川紀章(日本)  
インダストリアルデザイナーのつくったバードハウス  
シーモア・パウエル(イギリス)
- 第5回 カー&ヨットデザイナーのつくったバードハウス  
エス&エス(Sparkman&Stephens)(アメリカ)  
カー&ヨットデザイナーのつくったバードハウス  
アルファロメオ(イタリア)
- 第6回 カー&ヨットデザイナーのつくったバードハウス  
アンドレア・バリセリ(イタリア)  
カー&ヨットデザイナーのつくったバードハウス  
マーティン・フランシス(フランス)

2011年7月26日～2012年7月25日の1年間、計6回開催されました。

詳細はバードハウスプロジェクト ホームページで。  
<http://www.birdhouse.gr.jp/>  
バードハウスプロジェクト で検索

# Vol.2 展示スケジュール 2012 8月1日/水～2013 7月31日/水

第7回

## 風と光と鳥と人と。



アンドレア バリセリ (イタリア) ①

1943年ミラノ生まれ。目指すのは、「非上級者」向けのヨット作り。いつの日か必ず、地中海にある一流ヨット・スクールで、自分がデザインしたヨットを使い、誰もが操縦技術を学ぶことができるようになると信じている。「MELASTRIP PROJECT」で国際デザイン賞(Compass d'oro)にノミネートされる。「MELASTRIP PROJECT」とは、ウィンドサーフィンの装置で、小型ヨットを操縦するプロジェクト。

●カー&ヨットデザイナーのつくったバードハウスより

2012年  
8月1日/水

9月28日/金



イデア (IDEA) (イタリア) ②

1978年にフランコ・マンテガッツァが設立した民間グループ。トリノ郊外のモンカリ エリという街に6つのセンターを持つ。カーデザインとインダストリアルデザインが専門。フィアットのディーポ、ランチア k、日産の テラノ II、ダイハツのムーブ、フィアットのパリオ・ワールド・カー シリーズのモデル、インド初の国産車、タータ・インディカなどのデザインを手がける。

●カー&ヨットデザイナーのつくったバードハウスより

第8回

## バードハウス、宇宙へ。



セシリア ハーツ(スウェーデン) ③

ランド大学理工学部で修士号を取得、住宅建築を専門分野とする。デザイン会社「umbical design」を設立し、宇宙や鉱山・油田など地球上の極限的な環境のためのデザイン活動を行う。NASAのジョンソン宇宙センター(JSC)、欧州宇宙機関(ESA)と共同で有人宇宙飛行のための宇宙船内部のインテリアデザインとレイアウトを提案した。彼女のデザインは欧州宇宙機関のSpace Expoで展示された。

●宇宙(NASA)デザイナーが作ったバードハウスより

10月1日/月

11月30日/金



アンナリーザ ドミノーニ (イタリア) ④

建築家・工業デザイナー。ミラノ工科大学で工業デザイン修士号、建築学修士号を取得。現在はミラノ工科大学建築デザイン学部の教授で、スペースラップの研究計画、宇宙工業デザイン研究室の主任を務める。イタリア宇宙事業団(Italian Space Agency)、欧州宇宙機関(European Space Agency)との共同研究。

●宇宙(NASA)デザイナーが作ったバードハウスより

マリア ソメーラ グロッシ

第9回

## 都市に棲む、鳥たちへ。



安藤 忠雄 (日本) ⑤

1941年大阪に生まれる。1985年に日本人で初めて、フィンランド建築家協会よりアルバ・アアルト賞を受賞。1989年、フランス建築アカデミー賞、ゴールドメダル受賞、またデンマークのカールスベルグ賞の第1回に選ばれる。その他受賞多数。最近の作品に1992年セヴィリア万博日本政府館、直島コンテナポラリーアートミュージアムがある。

●建築家が作ったバードハウスより

12月3日/月

2013年  
2月28日/木



チェーザレ マリーア カサーティ (イタリア) ⑥

1936年、ミラノ生まれ。ミラノで息子マッテオと、工業デザイナー・建築事務所「スタジオD.A.」を共同経営する。学生の頃から、故ジョ・ポンティと共に仕事をすることを志す。自身で活動を始めてからも、ミラノのクアルティエ・レ・テッセラを初め、ソレントのホテル、パルコ・デ・プリンチピ、エルバ島のカポ・デル・ベルレの都市計画等でポンティと共同でプロジェクトを達成した。

●ミュージアムデザイナーが作ったバードハウスより

第10回

## 進化するバードハウス。



スダカル ナドカルニ (インド) ⑦

1938年生まれ。ボンベイで応用美術の学位修了後、ドイツでインダストリアルデザインの学位を修得。インダストリアルデザイン・センターで教鞭を取るかたわら、公共機関(Volta, Ministry of HRD Industry, Reliance Industry, Crompton Greaves 他)などの環境をプロダクト・デザインの顧問としても活躍している。国内外でも論文が紹介されている。(ICSID会員)

●インダストリアルデザイナーのつくったバードハウスより

3月1日/金

4月30日/火



タチアナ サモイローバ (ロシア) ⑧

1939年レニングラードに生まれる。62年より女性用の小物の開発を中心に、国内外に大きな功績を残す。89年レニングラードで初の独立デザイン事務所を開設。以来海外で多くの展示会に出品。現在、ソビエトデザイナー協会(SSO)会員であり同協会サントペテルスブルグ支部理事。

●インダストリアルデザイナーのつくったバードハウス

第11回

## 想像力の翼。



アレッシンドロ メンディーニ (イタリア) ⑨

1931年 ミラノ生まれ。雑誌「Casabella」「Modo」「Domus」の元編集長。「エルサレム芸術デザインアカデミー・ベザレルの名誉会員。1979年と1981年にゴールドコンパス賞を受賞。フランスでは、「Chevalier des Arts et des Lettres」と称される。ニューヨーク建築連盟から名誉勲章を授与されている。1989年、兄弟であるフランチェスコとアトリエメンディーニをミラノに設立。

●ミュージアムデザイナーが作ったバードハウスより

5月1日/水

7月31日/水



ステイル ベルトーネ (イタリア) ⑩

1961年イタリア、トリノ生まれ。トリノ工科大学で機械工学の学位修了後、雑誌「オート & デザイン」、新聞「ラスタナ」、クワロッテ、モード、ル・グランディ・オートモービルの外部編集者やコラボレーターとして活躍。現在は、ステイル・ベルトーネの専務取締役(マネジング・ディレクター)に加え、トリノ工科大学建築学部インダストリアル・マーケティング学科の学科長を務める。

●カー&ヨットデザイナーが作ったバードハウスより

※展示作品とクリエイターは変更になる場合があります。

主催: (NPO)バードハウスプロジェクト  
協力: 小泉産業株式会社